



福岡県内には、JRをはじめ、西鉄電車、地域を走るローカル線など数多くの鉄道が走っています。その多くは日常の移動手段であると同時に、旅の足としても親しまれています。のんびりとシートに座って景色を眺めながら目的地へ。列車で出かけるからこそ気軽に楽しめる旅へとご案内します。



車窓の移り変わりを 楽しむ旅

～第1回 筑豊電気鉄道～



1977年から走る2000形の車両。クラシックな前照灯、前面の3枚窓などが特徴で、現在は、朝夕のラッシュ時のみ走行している



朝夕の混雑時には、運転士1名、アテンダント1名のツーマン体制で運行されている

筑豊電気鉄道は、北九州の副都心である黒崎から、直方市までを結ぶ全長約16キロの路線です。地域の人から、「ちくてつ」の愛称で親しまれ、多くの人が利用しています。始発駅である黒崎駅前駅から終点駅の筑豊直方駅までは、およそ36分。「最初は、住宅街のすぐそばを通る風景ですが、希望ヶ丘高校前駅前駅を通り過ぎるころからは、緑豊かな田園風景が広がります。その車窓の風景の移り変わりも、ちくてつの魅力です」と、教えてくれたのは、運輸担当・中津竜馬さん。希望ヶ丘高校前駅からは、2015年に世界文化遺産に

認定された「遠賀川水源地ボンボン室」もすぐ近くです。

主に通勤・通学の足として利用されている路線ですが、実は、全国の鉄道ファンが訪れる鉄道でもあります。その理由の一つが、路面電車型の車両が、普通鉄道を走っていることにあります。これは、北九州を走っていた西鉄北九州線の路面電車の路線に乗り入れる形で、運行を開始したことがきっかけです。

かつて福岡・北九州市内を走った西鉄の路面電車の車両が、今なお現役で頑張っている姿を見て、懐かしむ人もいるとのことです。

2015年に導入された最新の車両5000形は、お年寄りや体の不自由な人に優しい低床式車両(ホームと

車両の段差がほとんどない車両)が導入されました。スタイルッシュなデザインで、利用者や沿線の住民の方から「街の雰囲気が明るくなった」と好評を得ているようです。



最新の車両5000形は、ホームとの段差をなくし乗り降りしやすいデザインを採用。電力の効率化など環境への配慮も行われている

が、今でも車内でアテンダントが切符や運賃を受け取ってくれるので、ちくてつならでは。「アテンダントがまごちかばんを使っている姿は、昔ながらの風景として親しまれています。中津さんによると、「鉄道サークルの大学生の要望に応えて貸し切り電車を走らせたこともあります。より一層、市民の皆さんに親しまれるちくてつを目指しています」とのこと。鉄道そのものを感じる場づくりにも力を入れる「ちくてつ」をぜひご利用ください。



今でも現役として活躍しているがまごちかばん



グルメ

永犬丸駅
周辺

日本一の食パン「麦畑」や、りんごジュースをたっぷり含んだレーズンが入った「ジューシーモイストレーズン」が人気

創業当時から愛されるまごころあふれるパン屋

パンの木輪

地域密着の老舗で、全国区でその名を知られる人気のパン屋。農林水産大臣賞を受賞し日本一となった食パン「麦畑」だけでなく、コーヒーサンドなど創業当時からの味も多くの人々に愛されています。店内には飲食スペースも用意されています。

団北九州市八幡西区八枝3-10-1 土曜8時~19時
電話・ファクス093-642-8966

鉄道写真家 福島啓和さんが教える
ナイス! レールショット

風景を上手に
取り込んで
みて!



撮影場所:希望が丘高校前駅下車 徒歩すぐ

河川敷などは、絶好の撮影スポットです。空の青と列車、そして、緑の対比が写真をイキイキしてくれます。季節によっては、河川敷に咲く野花を少しほんのりしながら撮影してみるのもおすすめです。

森下駅
周辺都市部で気軽に
自然体験ができる

瀬板の森公園

瀬板貯水池に隣接した自然豊かな公園。全長4.4キロメートルの遊歩道をはじめ、「水の丘」「花の丘」「こどもの丘」といった3つの広場などがあります。夏場でも涼しい木陰が随所にあり、散策や森林浴はもちろん、野鳥観察や四季折々の草花が楽しめます。

団北九州市八幡西区
瀬板2-3ほか
電話093-642-1453
ファクス093-642-9053
(八幡西区まちづくり整備課)

自然



もみじ谷の入り江に架かる、37メートルの木製アーチ橋で水辺散策

黒崎駅前駅
周辺江戸時代、炎天や
風雨から旅人を
守った松並木

江戸時代の名残を感じられる景色

曲里の松並木(市指定史跡)

江戸幕府が全国の街道沿いに植樹させた松並木。筑前六宿の一つとして栄えた黒崎宿から続く並木道の名残が、長さ約600メートルにわたって整備され、今も旅の風情を伝えています。

団北九州市八幡西区
岸の浦2-6ほか
電話093-642-1337
ファクス093-622-6463
(八幡西区コミュニティ支援課)

沿線自慢

筑豊電気鉄道沿線の
周辺スポット

北九州市から
直方市までをつなぐ
通勤・通学の足。
駅から一步足を伸ばすと、
レトロな町並みや歴史的な
風景に出会えます。

散策

萩原駅
周辺

話題の映画の
ロケ地に!
萩原電停

駅周辺には昔ながらの商店街もあり、おさんぽに最適

昭和を舞台にした映画のロケ地となった、八幡西区にある筑豊電気鉄道の駅。警報機も遮断機もついていないため、発車の際に運転士が鳴らす警笛やフットゴング(足踏みペダルで鳴らす鐘)の音が旅情を誘います。

団北九州市八幡西区萩原1-10-5
電話093-243-5527 ファクス093-243-5528
(筑豊電気鉄道株式会社運輸車両課)

穴生駅
周辺

屋外感覚で
スポーツを楽しめる

北九州穴生ドーム

市民の健康づくりや交流の拠点としてつくれられた、北九州市初のドーム式グラウンド。ドームのイメージは、大空を飛ぶパラグライダー。屋内でテニスやソフトバレー、ボールなどを楽しむことができます。

団北九州市八幡西区
鉄竜1-5-2
土曜9時~21時
電話093-645-6691
ファクス093-645-6661



木屋瀬駅
周辺

当時の宿場町の風情を模してつくられた施設

江戸の面影を残す町並み

北九州市立
長崎街道木屋瀬宿記念館

江戸時代、小倉と長崎を結ぶ長崎街道の筑前六宿の宿場町として栄えた木屋瀬の本陣跡に建つ白壁の博物館。その本陣跡に建つ記念館には、歴史への旅体験をテーマとした「みちの郷土資料館」と芝居小屋風の多目的ホール「こやのせ座」が併設されています。

団北九州市八幡西区木屋瀬3-16-26
土曜9時~17時30分 日曜093-619-1149 ファクス093-617-4949

自然

今池駅
周辺

大小の飛び石が配された親水空間

一年を通して楽しめる
親水公園

金山川水辺の里

昭和63年に人工的に整備された、総延長400メートルの親水公園。川には大小の飛び石が敷かれ、水深が浅いため夏場は子どもたちが水遊びをする姿も見られます。

団北九州市八幡西区則松4
電話093-642-1454 ファクス093-642-9053(八幡西区まちづくり整備課)

